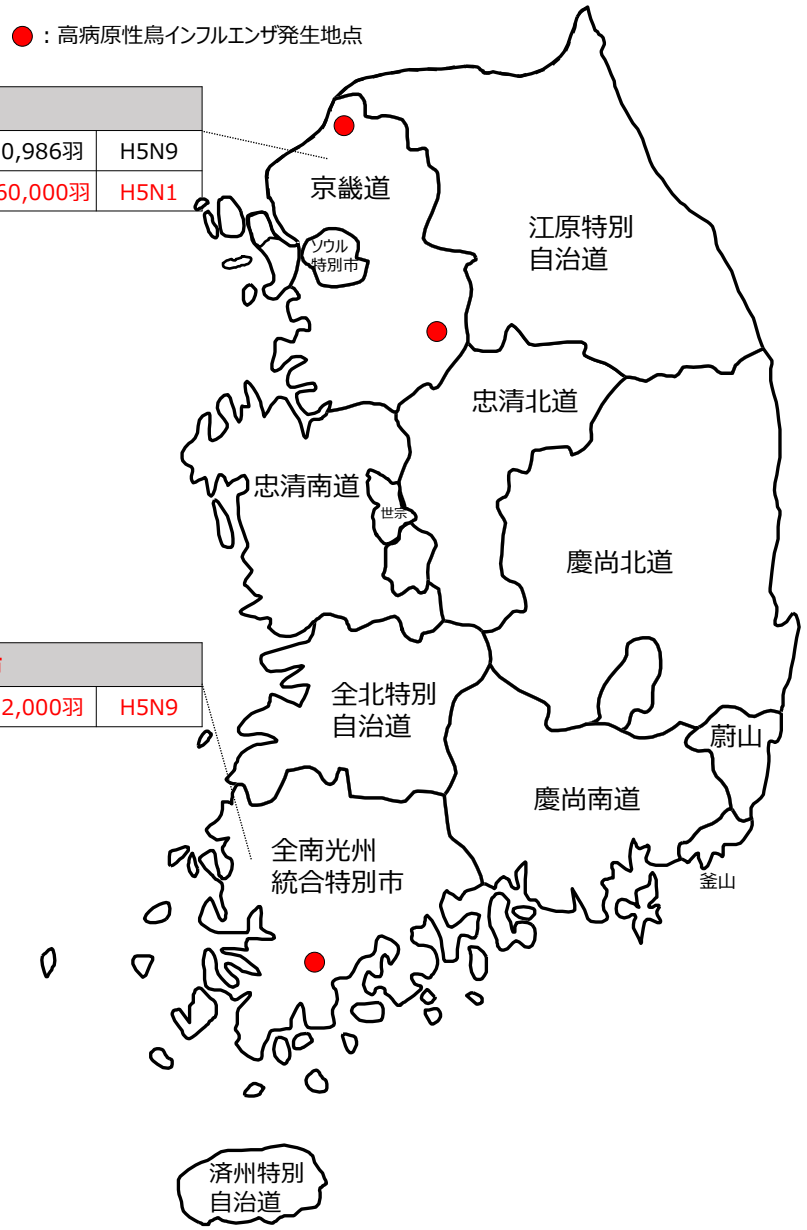
韓国の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザの発生状況 （2026年9月以降）

2026年11月9日時点　農林水産省 動物衛生課



京畿道				
(1) 2026.11.3	漣川郡	採卵鶏	90,986羽	H5N9
(3) 2026.11.6	驪州市	採卵鶏	260,000羽	H5N1

全南光州統合特別市				
(2) 2026.11.5	長興郡	肉用あひる	22,000羽	H5N9

出典：韓国農林畜産食品部、気候エネルギー環境部
日付は検体採取日。

高病原性鳥インフルエンザの発生状況

月	2026シーズンの事例数	殺処分羽数（羽）	2025シーズンの事例数	2024シーズンの事例数	2023シーズンの事例数
9月	0	0	1	0	0
10月	0	0	1	1	0
11月	3	372,986	4	4	1
12月	-	-	22	14	24
1月	-	-	10	12	5
2月	-	-	13	4	1
3月	-	-	9	8	0
4月	-	-	2	4	0
5月	-	-	0	1	1
6月	-	-	0	3	0
7月	-	-	0	0	0
8月	-	-	0	0	0
計	**3**	**372,986**	62	51	32

- 農林水産省にて発生報告ごとに集計（予防的殺処分等は含まず）
- シーズンは、当該年の９月から翌年８月までとする。
- 飼養羽数：188,678,000羽　（FAOSTAT（2023年時点））